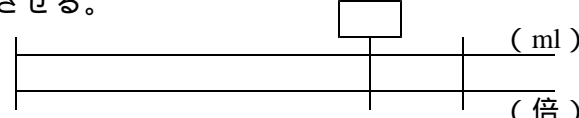


算数科指導案 第5・6学年

5年「割合とグラフ」 4 / 14時	6年「分数とかけ算とわり算」 7 / 10時	
<p>本時のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> 数直線を根拠にして、「比べる量」は「もとにする量」×「割合」で求められることを理解し、比べる量を求めることができる。 	<p>本時のねらい</p> <ul style="list-style-type: none"> 比例する2つの関係を表したグラフからその特徴をとらえ、正しくよみとることができる。 	
<p>学 習 活 動</p>	<p>教師の指導・援助と評価規準</p>	<p>学 習 活 動</p>
<p>1、問題文を提示する。</p> <p>問) 果汁が80%ふくまれている飲み物があります。この飲み物700 mlには、何 mlの果汁が入っているでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> 係りが配った問題をノートにはり、「もとにする量」 係りの司会で「もとにする量」「割合」「比べる量」を確認する。 今日求めるものは、「比べる量」であることを確認する。 <p>2、課題作り</p> <p>課) もとにする量と割合がわかっているとき、比べる量の求め方を考えよう。</p> <p>3、ひとり学び</p> <ul style="list-style-type: none"> まず700 mlに含まれる果汁を mlとして、数量関係を数直線にかき表す もとにする量700 mlの0.8倍が比べる量 mlになることをとらえさせて、立式させる。  $700 \times 0.8 = \square$ $0.8 = \square \div 700$ $\square = 700 \times 0.8$ <p>4、仲間学び</p> <ul style="list-style-type: none"> 比べる量を求める式を、ことばの式でまとめる。 <p>ま) 比べる量 = もとにする量 × 割合</p> <p>5、練習問題を解く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書P64の鉛筆問題1をやる。 答え合わせをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 700 mlの量確認 果汁80%の意味を確認する。 意見交流で多面的な考えが出たときは、特徴とよさなどに分けて整理する。 0を通った直線であるかを確認する。 80%を0.8と表せるか確認。 数直線が正しくかけているか確認 できた子は黒板に自分の考えを書く。 他の子は、自席でペアを組み、互いに説明しあう。 ノートに説明を書く。 係り) 全員できたら、仲間学びの声をかける。 評) 数直線を根拠にして説明できたか。 評) 比べる量は、もとにする量×割合で求められることがわかる 【知】 係り) 係りが今日の学習をまとめて終わる。 児) グラフの縦軸・横軸・1めもりの量を確認して、グラフをかく 児) 係りが今日の学習をまとめて終わる。 	<p>1、きのう学習したことをふりかえり、今日の課題を確認する。</p> <p>課) 比例する2つの量の関係を表すグラフをかき、その特ちょうを調べよう。</p> <p>2、仲間学び</p> <p>係り) 前時に作ったグラフを提示する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 比例のグラフの特徴の意見交流 各点が直線上に並ぶことを確認し、6以上も直線を引く。 <p>3、まとめをする。</p> <p>比例する2つの量の関係を表すグラフは、0を通る直線になる。</p> <ul style="list-style-type: none"> りんご問題から = 8分の時の の量 = 15mの時の の量を読みとる。 <p>4、練習問題をやる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書P50の水を入れる時間と水の深さの関係を、グラフに表す。(答え合わせ 机を向かい合わせて、お互いのグラフを確認しあう。) 計算ドリルで比例の表とグラフの関係を復習する。